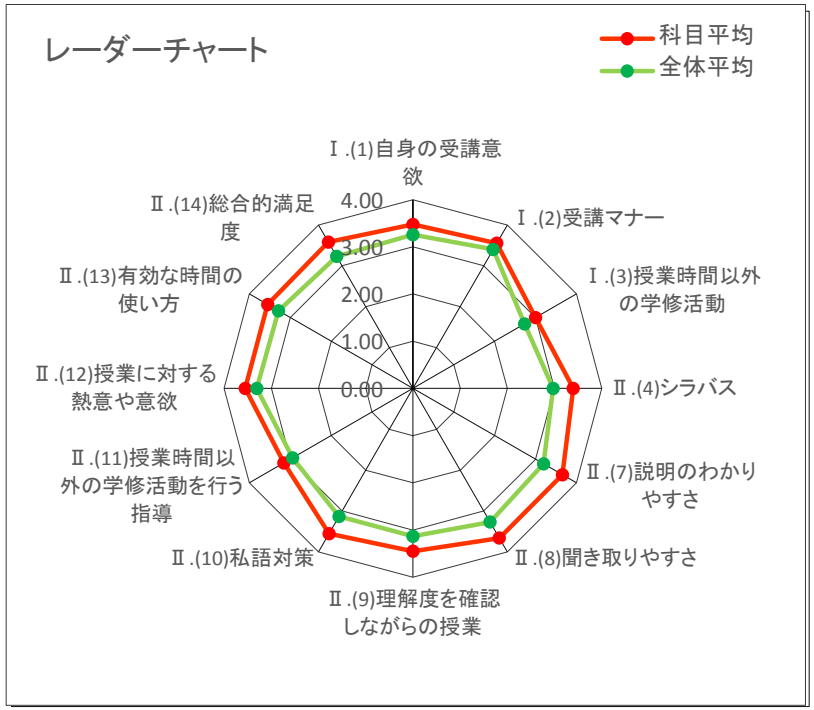
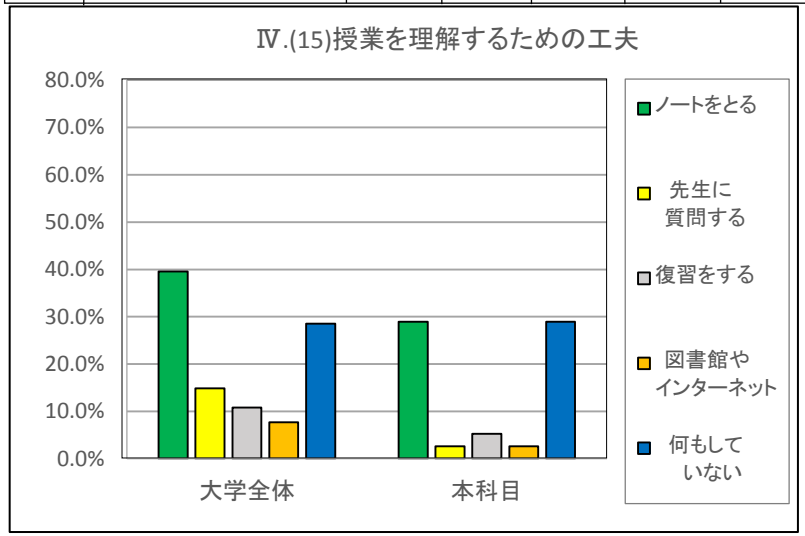
## 講義科目　授業アンケート結果




| | 設問No. | 科目平均 | 全体平均 |
|---|---|---|---|
| 自身の受講姿勢 | Ⅰ.(1) | 3.47 | 3.26 |
| | Ⅰ.(2) | 3.55 | 3.40 |
| | Ⅰ.(3) | 3.00 | 2.73 |
| 講義内容・方法 | Ⅱ.(4) | 3.39 | 2.97 |
| | Ⅱ.(5) | | |
| | Ⅱ.(6) | | |
| | Ⅱ.(7) | 3.66 | 3.20 |
| | Ⅱ.(8) | 3.66 | 3.27 |
| | Ⅱ.(9) | 3.45 | 3.13 |
| | Ⅱ.(10) | 3.55 | 3.13 |
| | Ⅱ.(11) | 3.16 | 2.94 |
| | Ⅱ.(12) | 3.55 | 3.31 |
| | Ⅱ.(13) | 3.55 | 3.29 |
| 満足度 | Ⅱ.(14) | 3.58 | 3.23 |

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

| 〈※複数選択可項目〉 | | ノートをとる | 先生に質問する | 復習をする | 図書館やインターネット | 何もしていない |
|---|---|---|---|---|---|---|
| Ⅳ.(15) | 授業を理解するための工夫 | 28.9% | 2.6% | 5.3% | 2.6% | 28.9% |




| | 本科目平均 | 全体平均 |
|---|---|---|
| 自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3) | 3.34 | 3.13 |
| 講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13) | 3.50 | 3.15 |
| 総合的満足度 Ⅲ.(14) | 3.58 | 3.23 |

## アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

| | |
|---|---|
| 授業年度 | 2014年度　前期 |
| 時間割番号 | 44302/44352 |
| 科目名 | スポーツ科学論/健康・体力科学論 |
| 教員名 | |

①授業計画の達成度について

スポーツ科学に関する情報をパフォーマンス向上だけにとどまらず、日常生活における健康づくりに役立てることを目標に、例えば水分補給と熱中症予防、筋力トレーニングとロコモティブシンドローム予防、栄養補給および休養と健康との深い関連性等々、スポーツや運動と健やかな日常生活の関係をシラバスに沿ってかりやすく解説した。講義でのミニレポートや最終試験から判断すると、学生たちは7～8割の理解度だと考えている。

②授業の進め方について

体育教員であるため大きく明瞭な発声を心がけている。また専門的な用語や理論をわかりやすい言葉に言い換え、極力身近な例をあげるよう努めた。
学生の理解度についてはミニレポートや講義中の確認などで判断し、授業環境に関しては私語対策を適宜行った。
講義内容が難し過ぎず易し過ぎずの適切なレベルであり、学生の授業満足度は合格点だと考えている。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

アンケートからは、あまり緊張感もなくリラックスして受講していた様子がうかがえる。これはスポーツという比較的取り組みやすい内容であることが関係しているだろう。　基本的には、講義→ミニレポートと授業内での完結をめざしているが、今後は復習のためという意味で、授業外での課題を出す等も考えていく必要があろう。　今後も、スポーツの楽しさ、運動の大切さ、健やかな日常生活のため健康づくりの重要さについて説いていきたい。

奈良学園大学